

不祥事根絶のための行動計画

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

- 1 私たちは、子どもたちの良き手本となります。
- 2 私たちは、子どもたちの思いや願いを大切に受け止め、守り、育てます。

世羅町立世羅中学校
作成責任者 校長 只野善信

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の倫理意識の徹底	○サービス研修において、通知や新聞記事の伝達が中心となっている。	○サービス研修の方法や内容等を見直し、当事者意識を高める研修を実施して研修効果が実感できるようにする。	○全ての教職員を対象にサービス研修に係るアンケート調査を行い、方法や内容等を改善する。 ○未然に防止するという視点で、具体的な事例をもとに研修する。	○学期に1回、職員にアンケート調査を行う。
職場風土の改善	○学校内外での悩みやストレスを感じている教職員が多い。	○教職員同士のコミュニケーションをさらに促進し、組織で仕事を進めることができるようにする。	○毎日学年打ち合わせを行い、互いの懸案事項について情報交換し、集団でサポートする体制をつくる。 ○職員朝会を利用し、週1回は各学年の生徒の様子や取組を全職員に伝え、情報の共有化を図る。	○月に1回、拡大企画委員会で状況を把握する。
相談・指導体制の充実	○生徒指導の対応に不安やストレスを感じる教職員が多い。	○生徒の悩みや思いを受け止め、全職員で指導する体制づくりに取り組む。	○生徒の悩みや思いを受け止めるための時間を生み出すために、業務改善を行う。 ○担当から管理職への報告・連絡・相談及び管理職から全職員へのフィードバックを徹底し、全職員で指導する体制をつくる。 ○生徒指導の在り方や日々の実践を交流する研修を行う。	○学期に1回、拡大企画委員会で状況を把握する。